

# 県内経済の動き

## 概況

〔10月～12月の動き〕

### 緩やかな持ち直しの動きが続く

鉱工業生産指数（10月）は10カ月連続で前年同月比低下。通関輸出額（11月 細島港）は、5カ月連続で前年同月比増加した。百貨店・スーパー販売額（11月 全店ベース）は8カ月ぶりに前年比増加し、「軽」を含む乗用車の販売台数（12月）は2カ月連続で前年比減少した。新設住宅着工戸数（11月）は、2カ月連続で前年比減少し、公共工事（11月 保証対象請負総額）は3カ月連続で前年を上回った。有効求人倍率（11月：1.43倍）は前月比0.03ポイント上昇した。12月の企業倒産は、件数、負債総額とも前月比減少した。

県内経済は、一部の指標に弱い動きがみられるものの、総じて緩やかな持ち直しの動きが続いている。（厚地）